



暮らしのとなりが産地です。 埼玉県知事による青果物トップセールスが開催！

埼玉県知事によるトップセールス

- 期日：4月17日(月)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：埼玉県、J A 埼玉県中央会
- 内容：埼玉県産青果物の展示や野菜の配布等

■ 埼玉県産野菜とP Rパンフレットのセット200袋を配布！

埼玉県の上田知事とJ A 埼玉中央会の若林会長による埼玉県産青果物のトップセールスが、大田市場で開催されました。産地より、県内主力J A (いるま野、埼玉中央、ちちぶ、埼玉ひびきの、ふかや、ほくさい、越谷市、埼玉みずほ、さいたま) の組合長と各J A 農産物キャンペーン隊などが集まり、盛況に行われました。

せり台近くには、県を代表するネギ、ほうれんそう、サトイモ、きゅうり等 20 品目が展示され、その中には埼玉県産いちご「やよいひめ」もありました。今回は、埼玉イチオシの野菜であるきゅうりにブロッコリーやトマト等 8 品目からランダムに 2 品目を加えた野菜セットと埼玉県産農産物のP Rパンフレットが入った 200 袋が市場関係者に配布されました。

■ 水源豊富・恵まれた自然環境・首都圏の近郊産地をP R！

埼玉県の上田知事から「埼玉県は人口 730 万人で 10 年間の GDP 伸び率は愛知県に次いで 2 番目と活気のある県です。また、利根川や荒川に囲まれ水源が豊富で、恵まれた自然条件と大消費地の近郊産地という立地条件を活かして首都圏に多くの青果物を出荷しています。こまつな、さといもの生産量は不動の 1 位で、3 位以内の野菜が 11 品目もあります。さらに品質も良く、おいしい野菜を新鮮なうちに届けられる利点もあります。埼玉県産野菜をぜひ選んでください。」と、若林会長から「埼玉県は気候が穏やかで自然環境に恵まれ、人口が多く大消費地でもあります。市場出荷の安定供給を第一に取り組んでいます。『近いがうまい、暮らしのとなりが産地です。』をスローガンに今年も新鮮で安全、安心な青果物を出荷するので、今後とも埼玉県産をよろしくお願いします。」と挨拶がありました。



上田知事と各J A 農産物キャンペーン隊P Rの様子



埼玉県産いちご「やよいひめ」の様子



埼玉県産野菜詰め合わせセット配布の様子



上田知事と若林会長挨拶の様子